

## 平成27年度 総合科学コース1年 特別講義

### 「ヌートリアって知っている？ ―特定外来生物の話―」

岡山理科大学 理学部 動物学科 准教授 小林 秀司 先生

12月14日（月）10：45～12：35

今回の特別講義では、特定外来生物になっている南アメリカ原産のヌートリアの研究内容についてお話をいただきました。ヌートリアの生態や第二次世界大戦中に日本に持ち込まれて定着している理由を詳しく説明していただきました。特定外来生物として防除の対象とはなっていますが、実際には完全駆除は難しく日本の生態系の中にすでに入り込んでいるようです。ただ、ヌートリアの生態系被害・農業被害は実際には少なく、感染症についても他の動物に比べて少ないことが研究の結果からわかってきたと教えていただきました。生徒たちも興味深く講義に聞き入っていました。

<生徒の感想より>

- 全くヌートリアを知らなかったが、今回の講義を聴いて頭の良い動物であり、野生動物とは思えないほど衛生的な動物であることがわかった。
- ヌートリアというと外来生物で悪いことばかりして迷惑な動物だと思っていたけれど、本当は思っているほど被害は少なく役に立っていることもあると知り驚きました。頭はとてもしっかり、えさで簡単に捕まえることができたり、面倒くさがりの性格であるなどおもしろい一面もあり興味深かったです。
- ヌートリアは毛皮にしたり、食肉用として日本で飼育されていたが、戦後野生化してしまって、現在は駆除の対象になっているのが悲しいです。ダニの付着率も野生動物のわりに低く衛生的だと知り、ペットとして飼ってみたいと思いました。



ヌートリアの存在を知っている人いますか？



ヌートリアの生態や農業被害・生態系被害・衛生被害などについて詳しく学びました。